

令和元年度大豆作況試験生育状況（9月1日付け調査結果）

[生育概況]

8月以降、気温は中旬まで高温傾向となり、日照時間は中旬～下旬に平年より少なくなった。降水量は中旬が平年より多くなったものの、上旬と下旬は少なかった(表1)。

標播は、タチナガハの主茎長が平年より長くなったが、その他の項目については概ね平年並の生育となった。ミヤギシロメは蔓化し、8月中旬頃から倒伏が進んだ。(表2)。

晩播は、平年並の生育となった(表2)。

表1 旬別の気象経過（アメダス古川）

項目	月・旬	5月		6月			7月			8月		
		下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	
平均 気温	本年値(°C)	19.2	18.8	17.8	19.5	19.8	21.2	24.8	27.5	25.2	23.2	
	平年差(°C)	+3.2	+1.2	-0.8	+0.1	-0.7	-0.6	+1.4	+3.2	+1.3	+0.1	
積算 日照時間	本年値(h)	104.3	75.1	51.6	25.2	26.7	30.4	41.8	80.2	28.0	36.4	
	平年比(%)	150	126	104	64	70	84	83	162	67	73	
積算 降水量	本年値(mm)	57.5	25.5	46.0	89.0	19.0	36.5	26.0	2.0	49.0	43.0	
	平年比(%)	156	85	110	155	32	61	56	5	120	62	

表2 9月1日付け調査結果（9月3日調査）

播種期	品種名		開花期 (月/日)	主茎長 (cm)	主茎節数 (節/本)	分枝数 (本/本)	総節数 (節/本)	着莢節数 (節/本)
標播 (5/25)	タンレイ	本年値	7/30	87	16.4	5.0	47	34
		前年差	8日遅	-0	-1.5	+0.9	-0	+5
		平年差	5日遅	+1	-0.1	+0.4	+0	+1
	タチナガハ	本年値	7/30	103	17.0	5.2	47	33
		前年差	8日遅	+21	-1.5	+0.7	-5	+0
		平年差	5日遅	+15	-0.4	+0.1	-5	-3
ミヤギシロメ	本年値	8/3	127	19.1	4.6	59	31	
	前年差	5日遅	+6	-0.3	+0.8	+11	+15	
	平年差	2日遅	+4	-0.7	-0.7	-6	-0	
晩播 (7/3)	タンレイ	本年値	8/11	76	13.0	2.4	24	16
		前年差	1日遅	+5	-0.2	-0.7	-2	-0
		平年差	同日	+7	+0.4	-0.0	+0	+1

注1) 平年値はH29を除く過去5か年の平均値(着莢節数はH28-H29を除く過去4か年の平均値)とする

2) 栽植密度の設定は、標播が条間75cm×株間20cm、晩播が条間75cm×株間10cmとした(1株2粒播種)

令和元年度大豆生育調査ほ生育状況（9月1日付け調査結果）

表3 9月1日付け調査結果

標・晩	品種名	普及 センター	播種期 (月/日)	開花期 (月/日)	主茎長(cm)			主茎節数(節/本)			分枝数(本/本)		
					本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
	タンレイ	仙台	6/5	8/2	70	+10	-	15.7	+1.0	-	4.4	+0.7	-
		栗原	6/3	8/2	76	+4	+1	15.5	+0.9	-0.0	4.0	+1.4	+1.0
	タチナガハ	登米	6/13	8/6	96	+35	+22	16.6	+3.0	+2.0	5.0	+2.8	+1.3
標播		大河原	7/9	8/24	66	+5	-4	13.7	-1.0	-1.3	1.7	-1.4	-2.5
		仙台	6/6	8/5	55	-34	-	14.3	-2.8	-	4.8	+0.2	-
	ミヤギ シロメ	栗原	6/6	8/8	101	-21	+10	17.2	-0.9	-0.3	3.6	-0.8	+0.3
		登米	6/10	8/13	46	-45	-44	13.7	-4.0	-3.0	3.8	-1.6	-0.5
		石巻	7/9	8/23	52	-37	-35	13.0	-3.2	-3.8	2.7	-0.5	-1.6
晩播	タンレイ	石巻	6/17	8/3	62	-12	-3	14.4	-0.1	+0.6	3.2	+0.4	+0.0
	あやこがね	大河原	6/26	8/12	47	+13	+5	13.0	+1.1	+0.2	2.7	-1.1	-0.5

注1) 平年差はH29を除く過去5か年の平均値との差を示す

2) 仙台の「タンレイ」及び「ミヤギシロメ」は供試期間が5か年に満たないため平年値はない